

ダムの風だより



国土交通省 大町ダム

“大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！

平成24年度を振り返って

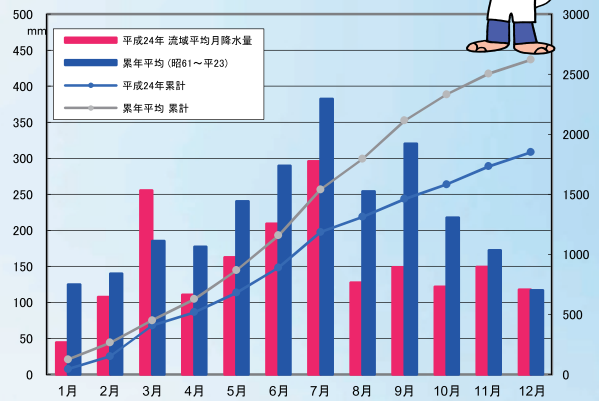
1. 洪水調節

平成24年の降水量は1,850mmで、平年の約70%だったよ。



大町ダムの最も大切な役割の一つに「洪水調節」があります。大雨の際に、上流から流れてくる洪水をダムに貯めることで高瀬川の氾濫を防ぎ、地域の人々の生命や財産を守ることです。

大町ダムでは最大時において、毎秒1,500m³（25mプール3.3杯分）の流入量のうち、毎秒1,100m³（25mプール2.4杯分）をダムに貯め込むことができます。



平成24年は、一度に大量の雨が降ることがなかったため、大町ダムによる洪水調節はありませんでした。

2. 高瀬川等の水環境改善

①. 夏期～秋期の対策

川を流れる水が途切れてしまう現象を“瀬切れ”と言います。大町ダムでは通常の放流量より多めに水を流す「追加放流」により、高瀬川の“瀬切れ”を予防・解消する取り組みを続けています。

平成24年は8月中旬～10月中旬にかけて、計18回、約258万m³の追加放流を実施し、高瀬川の水環境改善に努めました。



“瀬切れ”が解消した高瀬川

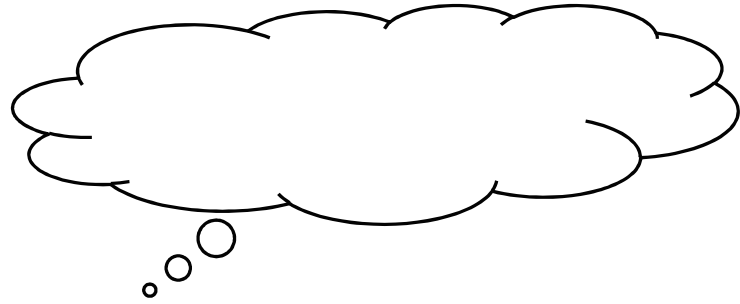
②. 冬期の対策

高瀬川の水量は、冬になると特に減少します。大町ダムでは冬期の水環境改善として、1月10日から3月31日までの間、通常の放流量に、毎秒約2m³多めに放流しています。

約3ヶ月間でダム貯水位を約2.5m下げ、約1,500万m³（東京ドーム約12個分）を放流しています。



冬の青木湖



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしています。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71 TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>